課かい名	都市政策課

都市政策課

基礎情報 事務事業 事業No.	総括フラグ	事務事業名	事務事業の目的・成果	対象（顧客）	事業区分	実施計画 第４次 実施計画事業名	実施計画 第５次 実施計画事業名	平成２０年度評価 実績 活動 活動	活動量・サービス量の達成状況 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計） 190,034	活動ごとの決算額 190,034	事後評価 事務事業の目的に対する成果の状況	20年度の取組に対する分析	平成２１年度計画 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計） 192,042	活動ごとの予算額 192,042	21年度業務計画における課の重点事業 優先順位	重点事業の名称	今後の事業展開 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	事業手法 ①人件費減	②直営の必要性	③民間活用	④市民協働	⑤その他	手法の変更の有無	事業の改善提案 改善時期（年度）	改善の内容	予算の方向性
1	総	まちづくり手法の調査、研究	利便性、快適性、安全性、防災性等の視点からまちづくりを研究し、今後のまちづくり計画に活用する。	市民及び事業者	政策							126		研修会の開催、及び協議会等への積極的な参加により、成果がでている。	A				230				未	高	高	高	現状維持						なし			維持
1		まちづくり手法の調査、研究						まちづくり研究会・研修会の開催	研究会・研修会の開催回数（年間）	3回	4回		126			まちづくり研究会・研修会の開催	研究会・研修会の開催回数（年間）	3回		220								不可	必要	不可	不可	無	なし			維持
1		まちづくり手法の調査、研究						研修会・協議会等への参加	研修会・協議会等への参加回数（年間）	3回	4回		0			研修会・協議会等への参加	研修会・協議会等への参加回数（年間）	3回		10								不可	必要	不可	不可	無	なし			維持
2	総	ツインシティ整備計画、東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会への参加・事業推進	東海道新幹線新駅設置を実現する。	東海道新幹線利用者	政策							200		会議等へ参加し、成果がでている。（会議等主催者側により開催回数に変更あり）	A				200				未	高	高	高	現状維持						なし			維持
2		ツインシティ整備計画、東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会への参加・事業推進						東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会への参画	期成同盟会会議への参加回数（年間）	5回	3回		200			東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会への参画	期成同盟会会議への参加回数（年間）	3回		200								不可	必要	不可	不可	無	なし			維持
2		ツインシティ整備計画、東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会への参加・事業推進						ツインシティ整備に係る企業大学懇談会への参加	懇談会への参加回数（年間）	3回	2回					ツインシティ整備に係る企業大学懇談会への参加	懇談会への参加回数（年間）	2回										不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし
2		ツインシティ整備計画、東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会への参加・事業推進						経済効果推計会議への参画	会議への参画回数（年間）	5回	1回					経済効果推計会議への参画	会議への参画回数（年間）	1回										不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし
3	総	住環境整備事業の調査、研究	市街地の再開発、住宅地区の環境整備、密集市街地の整備、マンション建て替えの円滑化等に関する総合的な調査研究及び事業の推進を図ることにより良好な住環境を整備する。	市民及び住宅需用者	政策		住環境整備事業の調査・研究					226		協議会には目標どおり参加している。また、調査については予定どおり実施し、成果がでている。	A				25		#	住環境整備事業の調査、研究	未	高	高	高	現状維持						なし			維持
3		住環境整備事業の調査、研究						神奈川県住環境整備事業推進協議会への参画	推進協議会への参加回数（年間）	5回	7回		25			神奈川県住環境整備事業推進協議会への参画	推進協議会への参加回数（年間）	3回		25	#	住環境整備事業の調査、研究						不可	必要	不可	不可	無	なし			維持
3		住環境整備事業の調査、研究						住生活総合調査（１２月実施）	調査員の選定	１１月	１１月（１２月実施）		201															不可	必要	可	不可	無	なし		５年ごとに実施	維持
4	総	中心市街地活性化事業に係る調整及び進行管理	市民・商業者・行政連携のもと、中心市街地の活性化を図る。	中心市街地商業者等及び庁内関係課	政策									活性化に係るハード面の整備等について、進行管理を行った。	A						#	中心市街地活性化事業に係る調整及び進行管理	未	高	高	高	現状維持						なし			予算なし
4		中心市街地活性化事業に係る調整及び進行管理						計画推進のための庶務	計画推進のための庶務遂行率	１００％	１００％					計画推進のための庶務	計画推進のための庶務遂行率	１００％			#	中心市街地活性化事業に係る調整及び進行管理						可	必要	不可	不可	無	有り	21	事務の一部を臨時職員に任せる。	予算なし

課かい名	都市政策課

都市政策課

基礎情報 事務事業 事業No.	総括フラグ	事務事業名	事務事業の目的・成果	対象（顧客）	事業区分	実施計画 第４次 実施計画事業名	実施計画 第５次 実施計画事業名	平成２０年度評価 実績 活動 活動	活動量・サービス量の達成状況 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計） 190,034	活動ごとの決算額 190,034	事後評価 事務事業の目的に対する成果の状況	20年度の取組に対する分析	平成２１年度計画 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計） 192,042	活動ごとの予算額 192,042	21年度業務計画における課の重点事業 優先順位	重点事業の名称	今後の事業展開 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	事業手法 ①人件費減	②直営の必要性	③民間活用	④市民協働	⑤その他	手法の変更の有無	事業の改善提案 改善時期（年度）	改善の内容	予算の方向性
4		中心市街地活性化事業に係る調整及び進行管理						庁内調整	庁内調整会議の開催回数(年間)	2回	2回					庁内調整	庁内調整会議の開催回数(年間)	2回			#	中心市街地活性化事業に係る調整及び進行管理						不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし
4		中心市街地活性化事業に係る調整及び進行管理						TMOとの連携	TMOとの打合せ協議の開催回数(年間)	2回	2回																										
701	総	都市計画道路整備に係る調整	交通流動の円滑化や通過交通の分離による渋滞緩和、歩行者の安全確保等を実現するとともに、防災まちづくりの基盤整備を行う。	市民及び自動車利用者	政策	茅ヶ崎停車場茅ヶ崎線（雄三通り）の整備促進	茅ヶ崎停車場茅ヶ崎線（雄三通り）の整備促進					27,542		目標とした期限までに社会実験を実施した。また、適切に事務を行い成果が出ている。	A				2,191		#	茅ヶ崎停車場茅ヶ崎線(雄三通り）の整備促進	完	低	高	低	終了									予算なし
701		都市計画道路整備に係る調整						関係機関(神奈川県)との調整	調整の回数(年間)	3回	4回																										
701		都市計画道路整備に係る調整						社会実験等調査業務	実行委員会の開催	3回	4回		7,034																								
701		都市計画道路整備に係る調整						雄三通り一方通行社会実験の実施	社会実験の実施期限	3月	１０月		20,508																								
701		都市計画道路整備に係る調整						説明会、意見交換会の開催	説明会、意見交換会の開催回数（年間）	3回	5回					雄三通りまちづくり検討調査業務委託（意見交換会等支援）	委託成果物の収受期限	3月まで		2,191	#	茅ヶ崎停車場茅ヶ崎線(雄三通り）の整備促進						不可	必要	不可	可	有	有り	21	都市計画課に移管（都市計画道路の見直し）	予算なし
701		都市計画道路整備に係る調整						説明会、意見交換会の開催準備・調整	準備・調整終了時期	3月	3月までに実施																										
701		都市計画道路整備に係る調整						庁内調整	庁内調整会議の開催（年間）	4回	4回																										
5	総	都市マスタープランの進行管理、見直し	社会経済情勢の変化に的確に対応した、本市の将来像を明確にすることにより、まちづくりの多様な主体に本市のあり方、らしさを提示する。	市民・事業者及び来街者	政策	都市マスタープランの見直し事業						6,698		20年６月に改定を行った。また、シンポジウム・事務等を適切に行い成果が出ている。	A				102		#	都市マスタープランの進行管理	未	高	高	高	縮小									維持
5		都市マスタープランの進行管理、見直し						計画遂行のための庶務	計画遂行のための庶務遂行率	１００％	１００％		40			計画遂行のための庶務	計画遂行のための庶務遂行率	１００％		20	#	都市マスタープランの進行管理						不可	必要	不可	不可	無	なし			維持
5		都市マスタープランの進行管理、見直し						（仮称）まちづくりシンポジウムの開催	シンポジウムの開催回数	1回	1回		229																								
5		都市マスタープランの進行管理、見直し						庁内調整	庁内連絡調整会議の開催回数(年間)	3回	0回					庁内調整	庁内各課へのヒアリング(年間)	1回			#	都市マスタープランの進行管理						不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし
5		都市マスタープランの進行管理、見直し						都市マスタープランの周知	広報ちがさき特集号の発行期限	8月	7月		974																								
5		都市マスタープランの進行管理、見直し						都市マスタープラン策定業務委託	委託成果物の収受期限	9月	9月		5,455																								

課かい名	都市政策課

都市政策課

基礎情報 事務事業 事業No.	総括フラグ	事務事業名	事務事業の目的・成果	対象（顧客）	事業区分	実施計画 第４次 実施計画事業名	実施計画 第５次 実施計画事業名	平成２０年度評価 実績 活動 活動	活動量・サービス量の達成状況 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計） 190,034	活動ごとの決算額 190,034	事後評価 事務事業の目的に対する成果の状況	20年度の取組に対する分析	平成２１年度計画 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計） 192,042	活動ごとの予算額 192,042	21年度業務計画における課の重点事業 優先順位	重点事業の名称	今後の事業展開 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	事業手法 ①人件費減	②直営の必要性	③民間活用	④市民協働	⑤その他	手法の変更の有無	事業の改善提案 改善時期（年度）	改善の内容	予算の方向性
5		都市マスタープランの進行管理、見直し						都市マスタープランの進行管理	（仮称）確認委員会の設置・運営	１回	０回					都市マスタープランの進行管理	（仮称）確認委員会の設置・運営	２回		82	#	都市マスタープランの進行管理						可	必要	不可	可	無	有り	21	事務の一部を臨時職員に任せる。	維持
6	総	都市防災に関する調査研究	現状における本市の災害危険度等を的確に分析し、情報として提供することにより、自然災害から市民の生命・財産を守り、災害に強いまちづくりの実現を図る。	市民	政策		都市防災推進事業					8,299		目標とした期限までに事務等を行い、成果が出ている。	A				5,246		6	都市防災推進事業費	未	高	高	高	現状維持									減らす
6		都市防災に関する調査研究						都市防災に関する研修会への参加	研修会・研究会への参加(年間)	２回	２回					都市防災に関する研修会への参加	研修会・研究会への参加(年間)	２回			6	都市防災推進事業費						不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし
6		都市防災に関する調査研究						都市防災調査業務委託	委託成果物の収受期限	３月	３月		8,299			（仮称）震災復興模擬訓練（トレーニング）等支援業務	委託成果物の収受期限	３月まで		5,145	6	都市防災推進事業費						不可	必要	不可	不可	無	なし			減らす
6		都市防災に関する調査・研究						（仮称）震災復興まちづくり模擬訓練の企画・検討	企画・検討終了時期	３月	３月					（仮称）震災復興模擬訓練（トレーニング）等支援業務	模擬訓練（ワークショップ等）の実施回数	５回		101	6	都市防災推進事業費						可	必要	不可	可	無	有り	21	事務の一部を臨時職員に任せる。	予算なし
6		都市防災に関する調査・研究						庁内調整	庁内連絡調整会議の開催回数（年間）	４回	１０回					庁内調整	関係課との協議回数（年間）	５回			6	都市防災推進事業費						不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし
7	総	住宅政策に関する調整及び調査・研究	供給戸数計画とともに優良な住宅を供給する。	住宅需用者	政策									研修会の他に、住生活総合調査の説明会に出席した。	A								未	高	高	高	現状維持									予算なし
7		住宅政策に関する調整及び調査・研究						住宅政策に関する調整及び調査・研究	研修会・研究会への参加(年間)	３回	８回					住宅政策に関する調整及び調査・研究	研修会・研究会への参加(年間)	３回										不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし
702	総	大都市法による重点供給地域に係る調整	供給戸数計画とともに優良な住宅を供給する。	住宅需用者	政策									適切に事務を行い成果が出ている。	A								完	低	低	低	終了									予算なし
702		大都市法による重点供給地域に係る調整						大都市法による重点供給地域に係る調整(神奈川県)	大都市法による重点供給地域に係る調整(年間)	１回	１回																	不可	必要	不可	不可	有	有り	21	都市計画課に移管（既に都市計画課にて対応している。）	予算なし
8	総	中海岸寒川線の整備促進	平成１９年度藤沢大磯線の完成、平成２２年度さがみ縦貫道路の完成が近づき、西久保、香川付近の交通渋滞は深刻になり、沿線住民への影響は大きくなる。この渋滞解消のために都市計画道路中海岸寒川線の整備促進を図る	道路利用者及び沿線住民	施整	中海岸寒川線の整備促進	中海岸寒川線の整備促進							目的実現のため、要望活動を行った。	A								未	高	高	高	現状維持									予算なし
8		中海岸寒川線の整備促進						国県事業対策課と共同で神奈川県及び関係機関との連携を図り、早期整備の促進要望を行う	県・関係機関への要望活動	年１０回	１０回					国県事業対策課と共同で神奈川県及び関係機関との連携を図り、早期整備の促進要望を行う	県・関係機関への要望活動	年１１回										不可	必要	不可	不可	有	有り	21	国県事業対策課と調整し要望	予算なし
9	総	市内主要幹線交通量調査	３か年毎に主要幹線道路の主な交差点において計測し、本市のあらゆる交通関係業務等に活用する。	市民及び事業者	政策														8,000				未	高	高	高	現状維持						なし			維持
9		市内主要幹線交通量調査														市内交通量調査事前調査	調査終了時期	３月		8,000								不可	必要	可	不可	無	なし		３年ごとに実施	維持

課かい名	都市政策課

都市政策課

基礎情報 事務事業 事業No.	総括フラグ	事務事業名	事務事業の目的・成果	対象（顧客）	事業区分	実施計画 第４次 実施計画事業名	実施計画 第５次 実施計画事業名	平成２０年度評価 実績 活動 活動	活動量・サービス量の達成状況 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計） 190,034	活動ごとの決算額 190,034	事後評価 事務事業の目的に対する成果の状況	20年度の取組に対する分析	平成２１年度計画 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計） 192,042	活動ごとの予算額 192,042	21年度業務計画における課の重点事業 優先順位	重点事業の名称	今後の事業展開 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	事業手法 ①人件費減	②直営の必要性	③民間活用	④市民協働	⑤その他	手法の変更の有無	事業の改善提案 改善時期（年度）	改善の内容	予算の方向性
10	総	鉄道輸送力増強に係る調整及び関係機関への要望	鉄道利用者のニーズを踏まえ、鉄道輸送力をその効率性だけでなく、高齢化社会にも対応し、環境にも優しい交通手段として位置付け、湘南新宿ライナー等の増発による、本格的な貨物線の旅客線化を実現する。	市民及び鉄道利用者	政策	JR東海道本線の貨物線旅客線化の促進	JR東海道本線の貨物線旅客線化の促進					29		鉄道輸送力増強の実現のため、関係機関への要望活動等を行った。	A				29		9	JR東海道本線の貨物線旅客線化の促進	未	高	高	高	現状維持						なし			維持
10		鉄道輸送力増強に係る調整及び関係機関への要望						神奈川県鉄道輸送力増強促進会議への参画	促進会議への参加回数(年間)	7回	6回		29			神奈川県鉄道輸送力増強促進会議への参画	促進会議への参加回数(年間)	7回		29	9	JR東海道本線の貨物線旅客線化の促進						不可	必要	不可	不可	無	なし			維持
10		鉄道輸送力増強に係る調整及び関係機関への要望						関係機関（JR東日本等）への要望活動	関係機関への要望活動(年間)	1回 11月	1回 11月					関係機関（JR東日本等）への要望活動	関係機関への要望活動(年間)	1回 11月			9	JR東海道本線の貨物線旅客線化の促進						不可	必要	不可	不可	無	なし			維持
11	総	JR相模線の各私鉄との相互乗り入れ要請	相模鉄道の相模線への乗入れや、相模鉄道いずみ野線延伸を関係機関に要請し、本市北部のまちづくりに寄与する	市民及び鉄道利用者	政策	JR相模線の各私鉄との相互乗り入れ要請	JR相模線の各私鉄との相互乗り入れ要請							目的実現のため、要望活動を行った。	A						#	JR相模線の各私鉄との相互乗り入れ要請	未	高	高	高	現状維持						なし			予算なし
11		JR相模線の各私鉄との相互乗り入れ要請						関係機関（鉄道事業者）への要望活動	関係機関への要望活動(年間)	1回 11月	1回 11月					関係機関（鉄道事業者）への要望活動	関係機関への要望活動(年間)	1回 11月			#	JR相模線の各私鉄との相互乗り入れ要請						不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし
12	総	JR茅ヶ崎駅ホームの拡幅要請	JR茅ヶ崎駅ホームの拡幅を関係機関に要請し、公共交通施設の充実を図る	市民及び鉄道利用者	政策	JR茅ヶ崎駅ホームの拡幅要請	JR茅ヶ崎駅ホームの拡幅要請							目標とした期限までに適切な事務を行っている。	A						8	JR茅ヶ崎駅ホームの拡幅要請	未	高	高	高	現状維持						なし			予算なし
12		JR茅ヶ崎駅ホームの拡幅要請						関係機関（JR東日本等）への要望活動	関係機関への要望活動(年間)	1回 11月	1回 11月					関係機関（JR東日本等）への要望活動	関係機関への要望活動(年間)	1回 11月			8	JR茅ヶ崎駅ホームの拡幅要請						不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし
13	総	相模線複線化の推進	相模線複線化の早期実現	市民及び相模線利用者	政策	JR相模線の複線化の整備促進	JR相模線の複線化の整備促進					100		目標とした期限までに適切な事務を行っている。	A				100		#	JR相模線の複線化の整備促進	未	高	高	高	現状維持						なし			維持
13		相模線複線化の推進						相模線複線化等促進期成同盟会への参画	期成同盟会会議への参加回数 (年間)	１１回	１０回		100			相模線複線化等促進期成同盟会への参画	期成同盟会会議への参加回数 (年間)	１１回		100	#	JR相模線の複線化の整備促進						不可	必要	不可	不可	無	なし			維持
13		相模線複線化の推進						関係機関（JR東日本等）への要望活動	関係機関への要望活動(年間)	1回 8月	1回 8月					関係機関（JR東日本等）への要望活動	関係機関への要望活動(年間)	1回 8月			#	JR相模線の複線化の整備促進						不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし
13		相模線複線化の推進														相模線複線化等促進のための啓発活動など	相模線沿線ハイキングへの開催及び参加	1回 10月			#	JR相模線の複線化の整備促進						可	必要	不可	可	有	有り	21	事務の一部（準備等）を臨時職員に任せる。	予算なし
14	総	乗合交通整備計画の推進	渋滞の緩和、子供・障害者・高齢者の移動制約の解消、環境負荷の低減を実現するため、既存のバスやタクシーの機能やサービスを充実するとともに、より機能的な乗合交通網を整備する。	市民及び来街者	政策	茅ヶ崎市乗合交通整備計画推進事業								適切に事務を執行し、成果が出ている。	A						7	茅ヶ崎市乗合交通整備計画推進事業	未	高	高	高	拡大						有り			増やす
14		乗合交通整備計画の推進						計画推進のための庶務	計画推進のための庶務遂行率	１００％	１００％					計画推進のための庶務	計画推進のための庶務遂行率	１００％			7	茅ヶ崎市乗合交通整備計画推進事業						可	必要	不可	不可	無	有り	21	事務の一部を臨時職員に任せる。	予算なし
14		乗合交通整備計画の推進						庁内調整	庁内会議の開催回数 (年間)	1回	1回					庁内調整	庁内会議の開催回数 (年間)	1回			7	茅ヶ崎市乗合交通整備計画推進事業						可	必要	不可	不可	無	有り	21	事務の一部を臨時職員に任せる。	予算なし

課かい名	都市政策課

都市政策課

基礎情報 事務事業 事業No.	総括フラグ	事務事業名	事務事業の目的・成果	対象（顧客）	事業区分	実施計画 第４次 実施計画事業名	実施計画 第５次 実施計画事業名	平成２０年度評価 実績 活動 活動	活動量・サービス量の達成状況 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計） 190,034	活動ごとの決算額 190,034	事後評価 事務事業の目的に対する成果の状況	20年度の取組に対する分析	平成２１年度計画 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計） 192,042	活動ごとの予算額 192,042	21年度業務計画における課の重点事業 優先順位	重点事業の名称	今後の事業展開 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	事業手法 ①人件費減	②直営の必要性	③民間活用	④市民協働	⑤その他	手法の変更の有無	事業の改善提案 改善時期（年度）	改善の内容	予算の方向性
14		乗合交通整備計画の推進						関係機関及び事業者との調整	会議の開催回数(年間)	１２回	１２回					関係機関及び事業者との調整	会議の開催回数(年間)	１２回			7	茅ヶ崎市乗合交通整備計画推進事業						可	必要	不可	不可	無	有り	21	事務の一部を臨時職員に任せる。	予算なし
14		乗合交通整備計画の推進						自治会との調整	自治会との調整回数(年間)	2回	2回					自治会との調整	自治会との調整回数(年間)	2回			7	茅ヶ崎市乗合交通整備計画推進事業						可	必要	不可	済	無	有り	21	事務の一部を臨時職員に任せる。	予算なし
14		乗合交通整備計画の推進						バス路線の新設、廃止等に係る調整	調整会議への参加(年間)	1回	1回					バス路線の新設、廃止等に係る調整	調整会議への参加(年間)	1回			7	茅ヶ崎市乗合交通整備計画推進事業						不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし
14		乗合交通整備計画の推進						バスロケーションシステムについて調査及び研究	関係市町と構成する研究会への参加回数(年間)	4回	1回					バスロケーションシステムについて調査及び研究	関係市町と構成する研究会への参加回数(年間)	1回			7	茅ヶ崎市乗合交通整備計画推進事業						不可	必要	不可	不可	無	有り	22	国との協働事業	増やす
14		乗合交通整備計画の推進						関係機関（神奈中等）への要望	関係機関（神奈中等）への要望（年間）	2回	2回					関係機関（神奈中等）への要望	関係機関（神奈中等）への要望（年間）	2回			7	茅ヶ崎市乗合交通整備計画推進事業						不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし
15	総	ノンステップバスの導入促進	バス事業者に対し新規購入車のノンステップ化を要請し、人に優しい公共交通の整備を推進する	市民及びバス利用者	政策	ノンステップバスの導入促進	茅ヶ崎市乗合交通整備計画（ノンステップバスの導入促進）							目的実現のため、要望活動を行った。	A				19,000		7	茅ヶ崎市乗合交通整備計画推進事業	未	高	高	高	現状維持						有り			維持
15		ノンステップバスの導入促進						バス事業者への要望活動	バス事業者への要望活動(年間)	１回	１回					バス事業者への要望活動	バス事業者への要望活動(年間)	１回			7	茅ヶ崎市乗合交通整備計画推進事業						不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし
15		ノンステップバスの導入促進														ノンステップバス導入補助	ノンステップバス導入台数	10台		19,000	7	茅ヶ崎市乗合交通整備計画推進事業						不可	必要	可	不可	有	有り	21	国との協働事業	維持
16	総	コミュニティバスの運行管理（全般）	公共交通の空白・不便地区における市民の移動の利便性を向上させるとともに、高齢者、障害者等の移動に制約ある人達の日常生活上の移動を支援する。	市民及びバス利用者	政策	コミュニティバス運行事業	コミュニティバス運行事業					10,249		利用者も定着し、さらなる改善等によって成果が見込める。	A				10,266		1	コミュニティバス運行事業	未	高	高	高	現状維持						有り			増やす
16		コミュニティバスの運行管理（全般）						コミュニティバス運行に関する協定の締結	協定の締結	20.4.1締結	20.4.1締結		381			コミュニティバス運行に関する協定の締結	協定の締結期限	21.4.1		522	1	コミュニティバス運行事業						不可	必要	不可	不可	無	なし			維持
16		コミュニティバスの運行管理（全般）						コミュニティバスの周知普及	利用者の利便性のためのパンフレット等作成達成度	1	100%（40,000部）		2,557			コミュニティバスの周知普及	利用者の利便性のためのパンフレット等作成達成度	30,000部		2,117	1	コミュニティバス運行事業						可	必要	可	不可	無	有り	21	事務の一部を臨時職員に任せる。	維持
16		コミュニティバスの運行管理（全般）						コミュニティバスの円滑な運行のための事務	コミュニティバス待避所のための土地賃貸借契約達成度	1	100%（9箇所）		565			コミュニティバスの円滑な運行のための事務	コミュニティバス待避所のための土地賃貸借契約期限	21.4.1		687	1	コミュニティバス運行事業						可	必要	不可	不可	無	有り	21	事務の一部を臨時職員に任せる。	維持
16		コミュニティバスの運行管理（全般）						バス停等施設管理	保守・点検実施バス停の数	２０５箇所（全路線）	２０５箇所（全路線）		128			バス停等施設管理	保守・点検実施バス停の数	２０５箇所（全路線）		279	1	コミュニティバス運行事業						可	必要	可	不可	無	有り	21	事務の一部を臨時職員に任せる。	維持
16		コミュニティバスの運行管理（全般）						コミュニティバス車体広告募集事務	広告募集枠の数	３９枠（３枠、１３台）	３２枠					コミュニティバス車体広告募集事務	広告募集枠の数	３９枠（３枠、１３台）			1	コミュニティバス運行事業						可	必要	不可	不可	無	有り	21	事務の一部を臨時職員に任せる。	予算なし
16		コミュニティバスの運行管理（全般）						コミュニティバス広告作成委託の発注	発注委託をした箇所数	３９箇所（３枠、１３台）	３２枠		499			コミュニティバス広告作成委託の発注	発注委託をした箇所数	３９箇所（３枠、１３台）		624	1	コミュニティバス運行事業						可	必要	済	不可	無	有り	21	事務の一部を臨時職員に任せる。	維持

課かい名	都市政策課

都市政策課

基礎情報 事務事業 事業No.	総括フラグ	事務事業名	事務事業の目的・成果	対象（顧客）	事業区分	実施計画 第４次 実施計画事業名	実施計画 第５次 実施計画事業名	平成２０年度評価 実績 活動 活動	活動量・サービス量の達成状況 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計） 190,034	活動ごとの決算額 190,034	事後評価 事務事業の目的に対する成果の状況	20年度の取組に対する分析	平成２１年度計画 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計） 192,042	活動ごとの予算額 192,042	21年度業務計画における課の重点事業 優先順位	重点事業の名称	今後の事業展開 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	事業手法 ①人件費減	②直営の必要性	③民間活用	④市民協働	⑤その他	手法の変更の有無	事業の改善提案 改善時期（年度）	改善の内容	予算の方向性
16		コミュニティバスの運行管理（全般）						コミュニティバスＩＣカード研究	車載器の設置	１４台	０台					現金、専用回数券、１日乗車券以外の料金支払方法の研究（ＩＣカード等）	研究結果の開示期限	３月まで			１	コミュニティバス運行事業						不可	必要	可	不可	有	有り	23	ICカード車載器の設置	増やす
16		コミュニティバスの運行管理（全般）						市内公共交通の現況把握	委託成果物の収受期限	３月	３月		6,099			改善のための実態調査及び改善方針決定	委託成果物の収受期限	３月まで		3,029	１	コミュニティバス運行事業						不可	必要	可	不可	無	なし			維持
16		コミュニティバスの運行管理（全般）						市内公共交通会議の開催	期限	１回	1回					運行改善のための打合せ協議等	回数	１０回			１	コミュニティバス運行事業						不可	必要	可	不可	無	なし			予算なし
16		コミュニティバスの運行管理（全般）														運行改善に伴う施設整備委託業務	委託業務の完了期限	３月まで		2,356	１	コミュニティバス運行事業						可	必要	可	可	無	有り	21	事務の一部を臨時職員に任せる。	維持
16		コミュニティバスの運行管理（全般）														コミュニティバスの利用促進等	利用促進のためのイベントの開催回数	３回		652	１	コミュニティバス運行事業						可	必要	可	不可	無	有り	21	事務の一部を臨時職員に任せる。	維持
16		コミュニティバスの運行管理（全般）						コミュニティバス事故対応	回数		１回		20																							
17	総	コミュニティバス中海岸南湖循環市立病院線の運行管理	公共交通の空白・不便地区における市民の移動の利便性を向上させるとともに、高齢者、障害者等の移動に制約ある人達の日常生活上の移動を支援する。	市民及びバス利用者	政策	コミュニティバス運行事業	コミュニティバス運行事業					7,325		利用者数も定着しており、成果が出ている。	A				16,579		１	コミュニティバス運行事業	未	高	高	高	現状維持						なし			維持
17		コミュニティバス中海岸南湖循環市立病院線の運行管理						中海岸南湖循環市立病院線運行経費調整	負担金の支払い期限	１０月３月	１０月３月		7,325			中海岸南湖循環市立病院線運行経費調整	負担金の支払い期限	１０月３月		16,579	１	コミュニティバス運行事業						不可	必要	不可	不可	無	なし			維持
17		コミュニティバス中海岸南湖循環市立病院線の運行管理						中海岸南湖循環市立病院線の利用者数向上のための各種取組	利用者数(年間)	189,800人	183,319人					中海岸南湖循環市立病院線の利用者数向上のための各種取組	利用者数(年間)	240,000人			１	コミュニティバス運行事業						可	必要	不可	不可	無	有り	21	事務の一部を臨時職員に任せる。	予算なし
18	総	コミュニティバス北部循環市立病院線の運行管理	公共交通の空白・不便地区における市民の移動の利便性を向上させるとともに、高齢者、障害者等の移動に制約ある人達の日常生活上の移動を支援する。	市民及びバス利用者	政策	コミュニティバス運行事業	コミュニティバス運行事業					35,711		利用者数も定着しており、成果が出ている。	A				36,797		１	コミュニティバス運行事業	未	高	高	高	現状維持						なし			維持
18		コミュニティバス北部循環市立病院線の運行管理						北部循環市立病院線運行経費調整	負担金の支払い期限	１０月３月	１０月３月		35,711			北部循環市立病院線運行経費調整	負担金の支払い期限	１０月３月		36,797	１	コミュニティバス運行事業						不可	必要	不可	不可	無	なし			維持
18		コミュニティバス北部循環市立病院線の運行管理						北部循環市立病院線の利用者数向上のための各種取組	利用者数(年間)	38,325人	49,653人					北部循環市立病院線の利用者数向上のための各種取組	利用者数(年間)	56,000人			１	コミュニティバス運行事業						可	必要	不可	不可	無	有り	21	事務の一部を臨時職員に任せる。	予算なし
19	総	コミュニティバス鶴嶺循環市立病院線の運行管理	公共交通の空白・不便地区における市民の移動の利便性を向上させるとともに、高齢者、障害者等の移動に制約ある人達の日常生活上の移動を支援する。	市民及びバス利用者	政策	コミュニティバス運行事業	コミュニティバス運行事業					32,992		利用者数も定着しており、成果が出ている。	A				35,921		１	コミュニティバス運行事業	未	高	高	高	現状維持						なし			維持
19		コミュニティバス鶴嶺循環市立病院線の運行管理						鶴嶺循環市立病院線運行経費調整	負担金の支払い期限	１０月３月	１０月３月		32,992			鶴嶺循環市立病院線運行経費調整	負担金の支払い期限	１０月３月		35,921	１	コミュニティバス運行事業						不可	必要	不可	不可	無	なし			維持

課かい名	都市政策課

都市政策課

基礎情報 事務事業 事業No.	総括フラグ	事務事業名	事務事業の目的・成果	対象（顧客）	事業区分	実施計画 第４次 実施計画事業名	実施計画 第５次 実施計画事業名	平成２０年度評価 実績 活動 活動	活動量・サービス量の達成状況 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計） 190,034	活動ごとの決算額 190,034	事後評価 事務事業の目的に対する成果の状況	20年度の取組に対する分析	平成２１年度計画 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計） 192,042	活動ごとの予算額 192,042	21年度業務計画における課の重点事業 優先順位	重点事業の名称	今後の事業展開 必要性 ①目的の達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	事業手法 ①人件費減	②直営の必要性	③民間活用	④市民協働	⑤その他	手法の変更の有無	事業の改善提案 改善時期（年度）	改善の内容	予算の方向性
19		コミュニティバス鶴嶺循環市立病院線の運行管理						鶴嶺循環市立病院線の利用者数向上のための各種取組	利用者数(年間)	22,995人	22,198人					鶴嶺循環市立病院線の利用者数向上のための各種取組	利用者数(年間)	31,000人			1	コミュニティバス運行事業						可	必要	不可	不可	無	有り	21	事務の一部を臨時職員に任せる。	予算なし
20	総	コミュニティバス東部循環市立病院線の運行管理	公共交通の空白・不便地区における市民の移動の利便性を向上させるとともに、高齢者、障害者等の移動に制約ある人達の日常生活上の移動を支援する。	市民及びバス利用者	政策	コミュニティバス運行事業	コミュニティバス運行事業					33,977		市民ニーズはあり、運行改善を実施することにより、今後成果が見込める。	B				36,965		1	コミュニティバス運行事業	未	高	高	高	現状維持						なし			維持
20		コミュニティバス東部循環市立病院線の運行管理						東部循環市立病院線運行経費調整	負担金の支払い期限	１０月３月	１０月３月		33,977			鶴嶺循環市立病院線運行経費調整	負担金の支払い期限	１０月３月		36,965	1	コミュニティバス運行事業						不可	必要	不可	不可	無	なし			維持
20		コミュニティバス東部循環市立病院線の運行管理						東部循環市立病院線の利用者数向上のための各種取組	利用者数(年間)	89,790人	29,111人					東部循環市立病院線の利用者数向上のための各種取組	利用者数(年間)	43,000人			1	コミュニティバス運行事業						可	必要	不可	不可	無	有り	21	事務の一部を臨時職員に任せる。	予算なし
21	総	自転車プランの推進	渋滞の緩和、子供・障害者・高齢者の移動制約の解消、環境負荷の低減を実現するため、人を優先し車を減らすため自転車が利用しやすいまちを目指す。『ちがさき自転車プラン』に掲げた「自転車のまち　茅ヶ崎」を実現化する。	市民・自転車利用者及び来街者	政策	ちがさき自転車プラン推進事業	ちがさき自転車プラン推進事業					26,560		自転車利用も定着しつつあり、成果が出ている。	A				4,590		2	ちがさき自転車プラン推進事業	未	高	高	高	現状維持						有り			維持
21		自転車プランの推進						計画推進のための庶務	計画推進のための庶務遂行率	１００％	１００％					計画推進のための庶務	計画推進のための庶務遂行率	１００％		562	2	ちがさき自転車プラン推進事業						可	必要	不可	不可	無	有り	21	事務の一部を臨時職員に任せる。	維持
21		自転車プランの推進						計画の推進に向けた庁内各部局及び関係機関との施策調整	庁内会議の開催回数（年間）	４回	４回					計画の推進に向けた庁内各部局及び関係機関との施策調整	庁内会議の開催回数（年間）	４回		12	2	ちがさき自転車プラン推進事業						可	必要	不可	不可	無	有り	21	事務の一部を臨時職員に任せる。	維持
21		自転車プランの推進						市民及び行政の合議制計画実施機関であるアクション22において計画を実施	アクション22の会議開催回数(年間)	１２回	１２回		7,511			市民及び行政の合議制計画実施機関であるアクション22において計画を実施	アクション22の会議開催回数(年間)	１２回		36	2	ちがさき自転車プラン推進事業						可	必要	可	済	無	有り	21	事務の一部を臨時職員に任せる。	維持
21		自転車プランの推進						アクション22及び関係団体との協働事業を実施	協働事業実施回数	４回	４回					アクション22及び関係団体との協働事業を実施	協働事業実施回数	４回			2	ちがさき自転車プラン推進事業						不可	必要	不可	済	無	なし			予算なし
21		自転車プランの推進						市民参加支援業務委託	委託成果物の収受期限	年度末	年度末		2,205			市民参加支援業務委託	委託成果物の収受期限	年度末		3,980	2	ちがさき自転車プラン推進事業						不可	必要	不可	済	無	なし			維持
21		自転車プランの推進						サイクルアンドバスライドのための施設管理及び新設調査	施設保守・点検箇所数(年間)	４箇所	４箇所					事業No.22自転車プランの推進（サイクルアンドバスライドの設置）へ																				
21		自転車プランの推進						ちがさき方式レンタサイクル事業	事業実施	3月	１１月		3,161			事業No.23自転車プランの推進（レンタサイクル）へ																				

課かい名	都市政策課

都市政策課

基礎情報 事務事業 事業No.	総括フラグ	事務事業名	事務事業の目的・成果	対象（顧客）	事業区分	実施計画 第４次 実施計画事業名	実施計画 第５次 実施計画事業名	平成２０年度評価 実績 活動 活動	活動量・サービス量の達成状況 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計） 190,034	活動ごとの決算額 190,034	事後評価 事務事業の目的に対する成果の状況	20年度の取組に対する分析	平成２１年度計画 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計） 192,042	活動ごとの予算額 192,042	21年度業務計画における課の重点事業 優先順位	重点事業の名称	今後の事業展開 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	事業手法 ①人件費減	②直営の必要性	③民間活用	④市民協働	⑤その他	手法の変更の有無	事業の改善提案 改善時期（年度）	改善の内容	予算の方向性
21		自転車プランの推進						自転車走行環境社会実験の実施	社会実験の実施期限	3月	１１月		9,735			事業No.24自転車プランの推進（自転車走行環境調査及び整備）へ																					
21		自転車プランの推進						自転車走行環境調査の実施	調査の期限	3月	9月 １０月		3,948			事業No.24自転車プランの推進（自転車走行環境調査及び整備）へ																					
21		自転車プランの推進						ＥＳＴについての調査及び研究	国及び県との調整回数(年間)	2回	0回																										
22	総	自転車プランの推進（サイクルアンドバスライドの設置）	自家用車から公共交通への転換を図るため、自転車からバスへ乗換を円滑にすることにより公共交通利用者数の増を図ります。	市民（自家用車利用者）	政策		ちがさき自転車プラン推進事業（サイクルアンドバスライドの設置）														5	ちがさき自転車プラン推進事業（サイクル＆バスライド）	未	高	高	高	拡大						なし			維持
22		自転車プランの推進（サイクルアンドバスライドの設置）														サイクルアンドバスライドのための施設管理及び新設調査	施設保守・点検箇所数(年間)	４箇所			5	ちがさき自転車プラン推進事業（サイクル＆バスライド）						可	必要	可	不可	無	有り	21	民間委託及び市民を入れて事業を行う。また、指定管理者制度の導入について検討する。	維持
22		自転車プランの推進（サイクルアンドバスライドの設置）														サイクルアンドバスライドのための施設新設	新設箇所数	１箇所			5	ちがさき自転車プラン推進事業（サイクル＆バスライド）						不可	必要	可	不可	無	なし	21	新設箇所については、道路管理課に予算を移動し設置。	維持
23	総	自転車プランの推進（レンタサイクル）	従来の居住者の日常利用以外に、市内企業活動や通勤、健康やビジネス等での来訪者、公共施設への自転車利用を促進します。	市内企業等	政策		ちがさき自転車プランの推進（レンタサイクル）												11,214		4	ちがさき自転車プラン推進事業（レンタサイクル）	未	高	高	高	拡大						有り			維持
23		自転車プランの推進（レンタサイクル）														ちがさき方式レンタサイクル事業	事業実施	4月		11,214	4	ちがさき自転車プラン推進事業（レンタサイクル）						不可	必要	可	可	無	有り	21	民間委託及び市民を入れて事業を行う。	維持
24	総	自転車プランの推進（自転車走行環境調査及び整備）	市内自転車走行環境の向上のため県が設置する自転車走行レーンについて協力するとともに将来の自転車走行環境ネットワーク化の検討を進めます。	市民	政策		ちがさき自転車プランの推進（自転車走行レーンの設置）												4,587		3	ちがさき自転車プラン推進事業（走行環境調査）	未	高	高	高	拡大									維持
24		自転車プランの推進（自転車走行環境調査及び整備）														自転車走行環境社会実験の実施	社会実験の実施期限	3月		4,587	3	ちがさき自転車プラン推進事業（走行環境調査）						不可	必要	可	可	無	有り	21	民間委託及び市民を入れて事業を行う。	維持
24		自転車プランの推進（自転車走行環境調査及び整備）														自転車走行環境調査の実施	調査の期限	3月まで			3	ちがさき自転車プラン推進事業（走行環境調査）						不可	必要	可	可	無	有り	21	民間委託及び市民を入れて事業を行う。	維持
25	総	西久保新駅建設に係る関係機関への要望	茅ヶ崎駅に集中する道路交通の一部を鉄道に振り分け、駅周辺の交通混雑解消を目的とする。	新駅利用者及び周辺住民	政策	（仮称）西久保駅の設置要請	（仮称）西久保駅の設置要請							目標とした期限までに適切な事務を行っている。	A						#	（仮称）西久保新駅の設置要請	未	高	高	高	現状維持									予算なし
25		西久保新駅建設に係る関係機関への要望						関係機関への要望（神奈川県鉄道輸送力増強促進会議にて）	要望活動の回数(年間)	1回 6月	1回 １１月					関係機関への要望（神奈川県鉄道輸送力増強促進会議にて）	要望活動の回数(年間)	1回 6月			#	（仮称）西久保新駅の設置要請						不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし

課かい名	都市政策課

都市政策課

基礎情報						実施計画		平成２０年度評価								平成２１年度計画							今後の事業展開													
事務事業				対象（顧客）	事業区分	第４次	第５次	実績						事後評価									必要性				事業の方向性	事業手法						事業の改善提案		予算の方向性
								活動				決算内訳（千円）				活動			予算内訳（千円）		21年度業務計画における課の重点事業															
									活動量・サービス量の達成状況																											
事業No.	総括フラグ	事務事業名	事務事業の目的・成果			実施計画事業名	実施計画事業名	活動	活動指標の名称	目標値	実績値	当該事務事業全体の決算額（合計） 190,034	活動ごとの決算額 190,034	事務事業の目的に対する成果の状況	20年度の取組に対する分析	活動	活動指標の名称	目標値	当該事務事業全体の予算額（合計） 192,042	活動ごとの予算額 192,042	優先順位	重点事業の名称	①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性		①人件費減	②直営の必要性	③民間活用	④市民協働	⑤その他	手法の変更の有無	改善時期（年度）	改善の内容	
703	総	みちの愛称事業	日常生活の利便性の向上と地域特性を生かしたまちづくりへの展開を図るため、多くの市民に利用されている「通り」に愛称を付け、親しみのあるまちづくりを推進する。	市民及び来街者	政策									みちの愛称３０路線について周知した。	A								完	低	高	低	終了									予算なし
703		みちの愛称事業						みちの愛称の周知	みちの愛称の周知（愛称決定路線）	３０路線	３０路線																								設置した「みちの愛称」プレートは、道路管理課において維持管理を実施している。	